The 4th Kanto 470 Association fleet race in 2020

2020 年　第 4 回 関東 470 協会フリートレース

期　　間：　２０２０年９月５日（土）～６日（日）

場　　所：　相模湾

共同主催：　関東４７０協会　神奈川県セーリング連盟［承認番号 20-05］

Organizing Authority (OA): 関東 470 協会、神奈川県セーリング連盟

NOTICE OF RACE

- 本大会はレースオフィスを設けない。 なお、登録受付、チェックアウト・チェックインはオンラインで行う。
  通告等は大会 WEB ページや、協会 LINE で行われる。
  大会 WEB ページ:　https://www.enoshima470.org/fleetrace4
- 今大会は選手への連絡方法として、LINE も使用します。
  下記、関東 470 協会 LINE オープンチャットにご参加ください。
  ※　1 艇最低 1 名

  URL:https://bit.ly/2DxERe6

  ※　関東 470 協会 LINE オープンチャットには、大会 4 日前にはご参加ください。
  ※　LINE は OA やレースコミッティからの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。
  ※　LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は大会参加のセイルナンバーでお願いします。
  （ヘルムスマン登録例：JPN1_h 、 クルー登録例：JPN1_c 、
  コーチサポーター登録例：団体名_s1,団体名_s2, 団体名_s3,）
  ※　LINE での質問・問い合わせにはご遠慮ください。

- 新型コロナ感染拡大の状況によっては中止する場合もある。
- 新型コロナ感染拡大予防の観点から、場合によっては参加をお断りすることがある。
- 天候に応じて個別（スキルを踏まえ危険と判断した場合）に出艇を見合わせるように指示することがある。
- 通常のフリートレースと同じく、開会式・閉会式は行わない。
- 艇長会議及びブリーフィングは行わないか、行う場合 Zoom（前日までに連絡予定）で行う。

参加艇のバースについて

参加艇の停泊は、レース海面に到着できる施設を利用すること。

臨時バース数が非常に少ない状況ですので、既存バースや浜から参加可能チームは、極力ご協力お願いします。

※ 江の島ヨットハーバー・葉山港の臨時バース搬入については、臨時バース利用可能通知後に行うこと。

※ 江の島ヨットハーバー臨時バース　約 50 艇。

※ 葉山港臨時バース　25 艇。

※ **利用資格が確定するまで直接各ハーバーに連絡をしないでください。**

1. 規則

1.1. 本レガッタは、2017-2020 セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用する。

1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。

1.3. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。

1.3.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

1.3.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

2. 欠番

3. 参加及び資格

3.1. 新型コロナ感染症拡大防止についての参加条件

3.1.1. 大会関係者（運営・選手）は、大会 2 週間前から体温測定をし、当日も平温であれば参加可能。

3.1.2. 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

3.1.3. マスクを持参すること（陸上で競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）

3.1.4. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施

3.1.5. 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（できるだけ 2 m以上／障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）

3.1.6. 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと

3.1.7. 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと

3.1.8. 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

3.2. 参加艇が葉山港・江の島ヨットハーバーにご自分の年間バースがある者。

3.3. 参加艇が葉山港・江の島ヨットハーバー、及び臨時バース（葉山港）を使用せずに相模湾でセーリングが可能な者。

3.4. NoR3.2、3.3 以外で参加希望選手は、江の島ヨットハーバー50 艇、葉山港臨時バース 25 艇予定する。

※艇搬入日について指定することがある。

※参加資格が確定するまで直接各ハーバーに連絡をしないでください。

3.5. 参加可能艇は幣協会 WEB サイトに大会 4 日前までに掲示する。NoR3.4 での参加艇は掲示が公表されるまで各ハーバーに搬入してはならない。

3.6. 参加選手は各国連盟（MNA）会員登録済みの者。

3.7. 参加選手は各国 470 クラス協会会員登録済みの者。その国に 470 クラス協会が無い場合は、各国連盟（MNA）の許可を必要とする。

3.8. 参加資格のある艇は、大会 web サイト **http://www.enoshima470.org/** の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な手数料を支払うことにより、参加申込みを完了する事ができる。

大会 web サイト URL：**http://www.enoshima470.org/**

3.9. オンラインエントリーフォームは、2020 年 9 月 8 日から受付を開始する。また、2020 年 9 月 18 日(2400 Japan Time, GMT+9)までにエントリーを完了した艇は、 Early Entry Fee（早期参加費）とする（NoR4.1 を参照）。

3.10. エントリーは上記の期限を過ぎても大会の 5 日前まで受付可能で、その後のエントリーは大会実行委員会の裁量で受付される。

3.11. コーチ、サポートボート及びメンバーは、大会の 5 日前までに http://www.enoshima470.org/の『オンラインエントリーフォーム』に入力すること。

4. 参加料

4.1. 必要な参加料は次の通りとする。

参加料は日本円で表示され、消費税を含む。

Class	Entry Fee	Early Entry Fee
470	9,000 円	7,000 円

4.2. 参加料の返金は行わない。

4.3. **【参加料振込先】**

三菱 UFJ 銀行　店番５３７ 五反田支店

普通預金 口座番号 ０５３６５５０　エノシマセーリング　カトウマサコ

※1 艇分振込みの場合　KF＋Sail No.＋振込者名　をご入力ください。

例：KF 4700 ヨンナナゼロウ

※複数艇分一括振込の場合　KF＋艇数＋団体名　をご入力ください。

振込名義名は半角カタカナで 40 文字まで入力は可能ですが、三菱東京 UFJ 銀行は、最高 12 文字までしか振込先には表示されません。振込名義名は『半角カタカナ 12 文字以内』で、振込み団体名が分かる様（こちらで判断出来る表示名）にてお振込下さい。

〇〇大学医学部場合などは下記の様に短縮して団体名が分かる様（こちらで判断出来る表示名）にお願いします。

例：　KF 3〇〇〇〇ダイイガクブ　（3 艇　〇〇大学医学部）

例：　KF 2〇〇〇〇イカシカダイ　（2 艇　〇〇医科歯科大学）

5. レガッタフォーマット

5.1. 大会は 6 レースが予定され、フリートを分けて行われる。

5.2. 参加艇数に応じて下記の様にフリート分けを行う。

- 40 艇以下　1 フリート
- 41 艇～80 艇　2 フリート

  上記のフリート分けはエントリー開始後 OA の裁量で変更する可能性がある。

  (インカレを考慮し、全艇一斉のビックフリートレースも考慮中)

6. 日 程

6.1. **レース日程**

日付		時刻
Day1　9 月 26 日（土）	受付登録　オンラインで行う 最初の予告信号予定時刻	0830-0910 hrs. 1100 hrs.
Day2　9 月 27 日（日）	最初の予告信号予定時刻	1100

6.2. 1 日 4 レースまでは行われる。

6.3. 最終日の予告信号は 1400 より後には発しない。

7. [NP] [DP]装備検査

7.1. 艇または装備は、規則 78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

7.2. テクニカル委員会は規則 92 に従い、任命されるものとする。

8. 帆走指示書

帆走指示書は、大会 web サイトにて登録受付までに入手できます。大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

9. 開催地

9.1. NoR Appendix A は、レース・エリアの場所を示す。

10. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コース、ウィンドワード/リーワード・コースとする。

11. 得点

11.1. 付則 A の低得点方式を適用する。

11.2. 大会の成立には 1 レースを完了する事が必要である。

11.3. 3 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

11.4. 3 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12. [NP] [DP] 支援艇

12.1. 支援艇は、OA に登録され、法律及び、大会支援艇規則を遵守する必要がある。OA の裁量で登録を拒否出来、任意に登録を受け入れることができる。

12.2. 登録された支援艇は、必要に応じて援助救助艇として行動し、レース委員会または OA の指示に従わなければならない。

12.3. 支援艇は、密を避ける人数しか乗艇してはならない。(6m 以下の場合、2～3 人)

12.4. 支援艇は、ヨットモータ-ボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。

12.5. 支援艇のすべてのドライバーは日本国内の海技免除を持っていなければならない。海外支援者のための制限つき海技免状については、Guide for Operator Card and Boat Inspection を参照してください。

13. 停泊

参加艇のバースについて

参加艇の停泊は、レース海面に到着できる施設を利用すること。

臨時バース数が非常に少ない状況ですので、既存バースや浜から参加可能チームは、極力ご協力お願いします。

※ 江の島ヨットハーバー・葉山港の臨時バース搬入については、臨時バース利用可能通知後に行うこと。

※ 江の島ヨットハーバー臨時バース　約 50 艇。

※ 葉山港臨時バース　25 艇。

※ 利用資格が確定するまで直接各ハーバーに連絡をしないでください。

14. 無線通信

レース中の艇は、無線送信も、受信も行ってよい。また携帯電話にも適用される。

15.

16. [DP] [NP] 肖像権、カメラ及び電子機器

16.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

16.2. 艇は、OA により指定されたカメラ、音響機器および測位機器を、クラス規則 C.5.1（a）（3）に従って搭載するよう要求されることがある。

17. 責任の否認

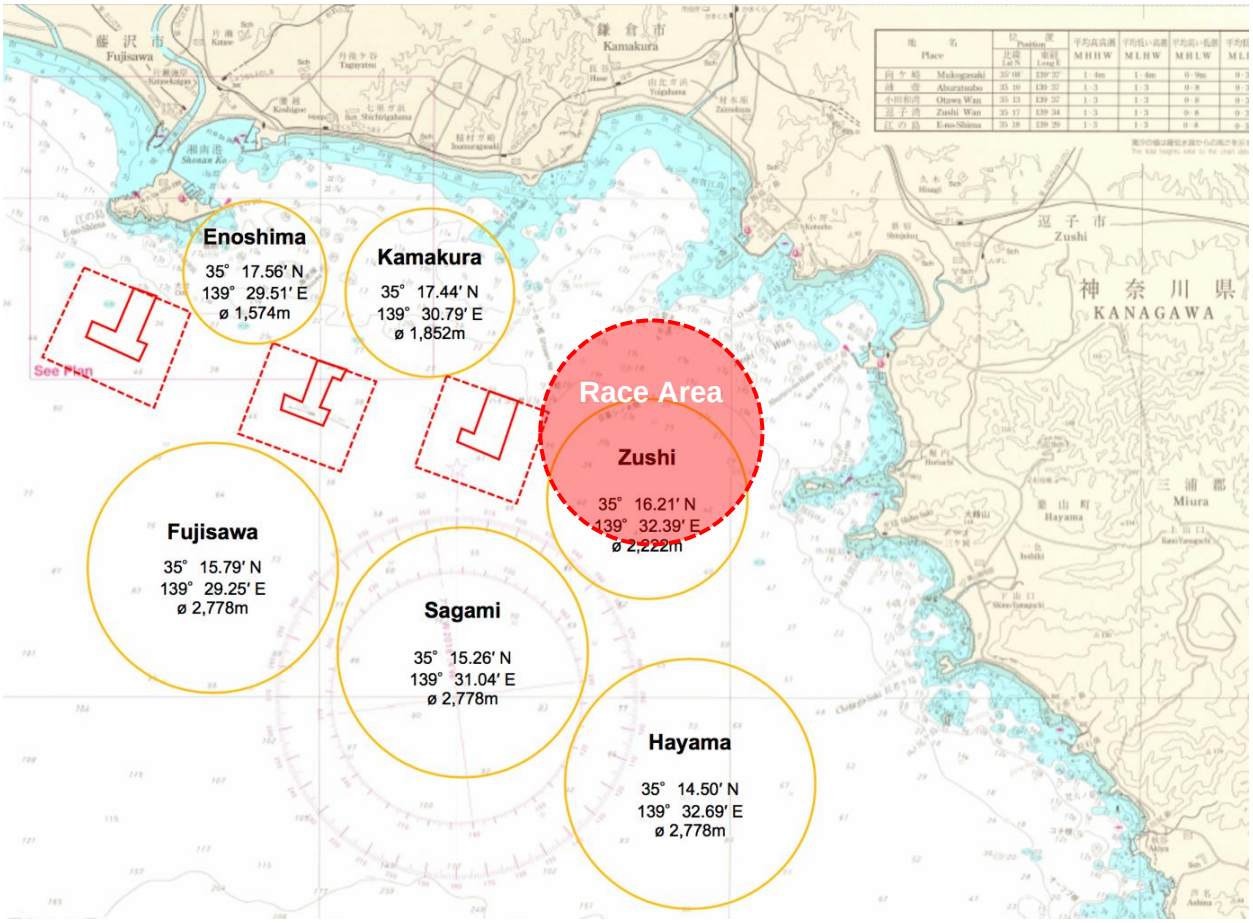
このレガッタの競技者、コーチサポートメンバーは自分自身の責任で参加する。規則 4[レースすることの決定]参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害（新型コロナ感染症も含む）もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

General Information (Not part of the Notice of Race)

- **The sailing conditions**

  天気予報　https://www.windguru.cz/67389
  天気図　http://www.jma.go.jp/en/g3/
  潮見表　http://wisuki.com/tide/6913/hayama

- **FURTHER INFORMATION**

  詳細については、協会 web サイトにアクセスし、「contact」から質問を送信してください。
  大会 web サイト URL:　https://www.enoshima470.org/

NoR Appendix A